

法人(事業所)理念	療育を通して、大野町に住む支援が必要な子どもの困り感を軽減するための支援を行う。また、保護者や地域と連携を図り、子どもが育つ環境を整え、個々の成長を促す支援を行う。		
支援の方針	個別支援計画に基づき、日常生活における基本的動作の指導や集団生活への適応など遊びを通して児童の発達に応じた支援を行う。		
営業時間	8時30分～17時15分	送迎実施の有無	あり なし

支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動の中で健康状態を確認し、健康な心と体を育てていけるようにする。 ・基本的な生活習慣や身辺自立のスキルを獲得できるよう支援する。(着脱・トイレトレーニング・手洗い・遊びを通じた箸やスプーンの操作・ボタンやファスナーの練習など) ・時間や空間をわかりやすく構造化し、自ら安心安全な生活をつくり出せるよう支援する。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の向上をねらい、感覚運動遊び・サーキット遊び・リズム遊び・体操・ボール遊びなどを個々の発達に応じて行う。 ・感覚の偏りに対する環境調整などの支援も行う。 ・外部講師による理学療法・作業療法。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・五感を活用した遊びや製作・感触遊びなどを通して必要な認知と行動の習得を促す。 ・実物や様々なカードを使って物の名称や概念を習得する。 ・危険なこと、安全なことに対して体験を通して理解を促す。 ・感覚や認知の偏りによるこだわりや偏食への支援を行う。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して(ことば・ジェスチャー・カードなど各々の伝え方で)自分の思いを伝えたり相手の意図を理解したりできるようにする。 ・絵本やカードなどを使い、物とことば・行動とことばの意味が一致するよう支援する。 ・個々の発達や特徴に合わせ読み書き能力の向上を図る。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・個別指導・小集団活動を通して保護者以外の大人との関係や友だちとの関わりの中で安定した関係づくりを行う。また様々な遊びを経験し、社会性を広げていく。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学に関して(説明会、スクールアドバイザーとの面談、学校見学、体験会) ・希望に応じて随時相談に応じる。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校への就学において支援の引継ぎ・情報共有を行う。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回訪問を行い、園長・保育士と利用児の様子・家庭・支援内容についての共通理解を行う。 ・研究会・講演会を行い関係機関との連携を図る。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県障害幼児研究会への参加、西濃圏域療育スタッフ研修会への参加など療育や家庭・保護者支援について学びスキルアップを行う。 ・理学療法士や作業療法士による研修会を行い、子どもの捉えや支援方法の向上を図る。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練・防犯訓練・音楽療法士による音楽遊び・通常の活動において季節に応じた活動(例えば、節分、ひな祭り、クリスマス等季節に応じた活動) 		